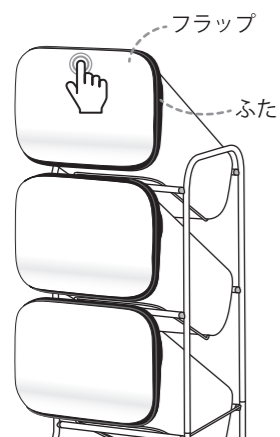

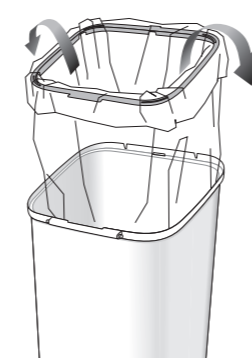


使用方法

フラップの開閉	ふたの開閉	ポリ袋の取り付け
<p>フラップを開く際はフラップ前面の上部中心を奥に押ししてください。</p> <p>閉じる際は、カチッと音がするまで押し込み、固定されたことを必ず確認してください。</p> 	<p>ふた両側面の持手部を外側に開きながらふたを製品の正面側に回転させて開きます。</p> <p>閉じる際は持手部裏の凸部が本体側面の段差を乗り越えて固定されていることを必ず確認してください。</p> 	<p>ポリ袋を袋止めリングに通し、ポリ袋の口元をリングの外側に折り返します。</p> <p>組み立て手順 3 と同様に袋止めリングをごみ容器に組み付けてください。</p> <p>※ごみの取り出しやポリ袋の付け外しの際は必ずごみ容器をフレームから下ろして作業してください。</p> 

⚠️ 取り扱い上の注意

製品耐荷重：ごみ容器 1 個につき 3kg

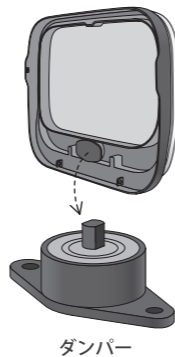
- 製品の組立完了後、安定を確かめた上で、床面の平らな場所に水平に設置してお使いください。
- 使用温度0度～50度の範囲でお使いください。範囲外での使用はダンパーのオイル漏れ、トルク不良等の可能性があります。
- 屋外や直射日光の当たる場所、湿気が多い場所での使用は錆・劣化・変色の原因となりますのでお避けください。
- 粉塵、油、水等がダンパーに付着するような環境での使用はお避けください。油漏れ、動作不良の原因となります。
- ストーブ、コンロ等、高温になる場所や火のそばに置かないでください。
- フラップを無理に開けたり、開いた状態で荷重をかけないでください。外れ、破損などでケガをする恐れがあります。
- ふたを開いた状態で荷重をかけないでください。外れ、変形、破損などの原因となり、ケガをする恐れがあります。
- ごみ容器 1 個に入れられるごみの重さは最大3kgです。製品全体の耐荷重は3P：9kg、4P：12kg、5P：15kgです。内容物の合計重量が耐荷重を超えると製品が破損する恐れがありますので製品耐荷重を守ってお使いください。
- 重いごみは下段に入れてください。上段が重くなると不安定となり転倒する危険があります。
- 資源ごみを収納する際は完全に乾かして収納してください。汚れや水分の付着残りは、臭いやカビの原因となります。
- 移動の際は床が傷付くことがありますので取り扱いに注意してください。

- 移動の際はキャスターのストッパーを外してください。また移動しない時は必ずストッパーをかけてください。
- ごみ容器のお手入れやごみの取り出し、ポリ袋の取り付け等ごみ容器を取り扱う際は、必ずごみ容器をフレームから下ろしてください。
- お手入れの際は、2～3%に薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ軽く拭きとってください。溶剤(シンナー・ベンジン・アルコール等)や磨き粉は使用しないでください。
- スチールフレームに荷物などを掛けしないでください。また、上に乗ったり寄り掛かったりしないでください。破損、転倒などの原因となりケガをする恐れがあります。
- ダンパーを火の中に投げ捨てないでください。ダンパーに封入されたオイルの爆発・発火等でケガをする危険性があります。
- ボルトが確実に締まっているか半年に一度点検してください。緩みがある場合は、ドライバーで締め直してください。
- スチールフレームの塗装は固いものが当たったり、擦れたりすると剥がれることがあります。その際は市販の補修用の錆び止め塗料等で補修塗装して頂くことをおすすめします。
- 本製品は屋内設置型のごみ容器です。それ以外の用途での使用や改造は絶対に行わないでください。

※フラップが開くスピードはダンパーの特性や使用環境等により異なる場合がありますが、製品の異常ではありません。

外形寸法 (cm)	幅34×奥行50×高さ97(3P) / 高さ122(4P) / 高さ147(5P)			
品質表示	部品名称	材質	耐熱温度	耐冷温度
	ごみ容器・ふた・袋止めリング・スペーサー ダンパーカバー・キャスターソケット・ジョイントピン	ポリプロピレン	100度	-20度
フラップ	ABS樹脂	70度	-30度	
歯車	ナイロン	210度	-30度	
フレーム	鋼(粉体焼付塗装)	-	-	
ダンパー	ポリカーボネート ポリアセタール シリコンオイル	-	-	
ラッチ	ポリアセタール ナイロン ステンレス鋼	-	-	
キャスター	ナイロン・鋼	-	-	
容量：ごみ容器(1個) / 19ℓ				
原産国：ベトナム				

ふたセット裏面



※製仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

※この取扱説明書は大切に保管頂き、必要な時にお読み下さい。

リリス株式会社
岐阜市神田町9丁目27番地

LOT 印

取扱説明書

この度はお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

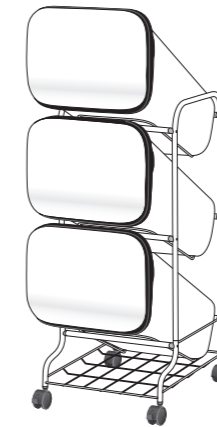
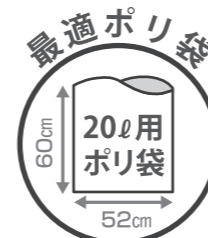
stand dustbox 3P/4P/5P

スタンドダストボックス

完成図

スタンドダストボックス 3P/4P/5P の完成品イメージです。
組み立ての際の参考にしてください。

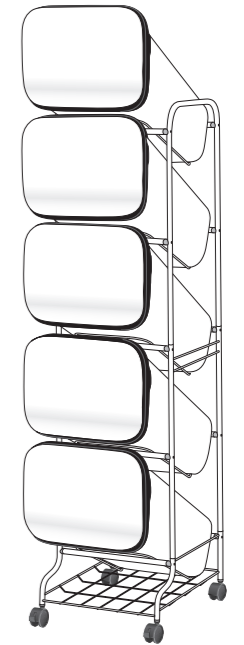
組み立ての際はプラスドライバーを用意してください。



3P



4P



5P

部品明細 はじめに部品が全て入っているか確認頂き、説明書の内容をよく理解して頂いた上、組み立てを行ってください。

部品名称/形状	個数			部品名称/形状	個数			部品名称/形状	個数						
	3P	4P	5P		3P	4P	5P		3P	4P	5P				
A ふたセット フラップ ふた	3	4	5	D 3/5 サイドフレーム	2	0	2	G ペールフレーム	3	4	5	J キャスターセット ストッパー無し 2個	1	1	1
B ごみ容器	3	4	5	E 4 サイドフレーム	0	2	0	H ベースフレーム	1	1	1	K ボルト	12	16	20
C 袋止めリング	3	4	5	F 5 サイドフレーム	0	0	2	I スペーサー	12	16	20	L 取扱説明書(本紙)	1	1	1

※ふたセットは、ふた・フラップ・ダンパーカバー・ダンパー・ラッチ・歯車を組み付けた状態で梱包されています。
※ベースフレームはキャスターソケットを組み付けた状態で梱包されています。

組み立て手順



組み立て時にフレーム部品やボルト等で床や家具等に傷つかないようにご注意ください。

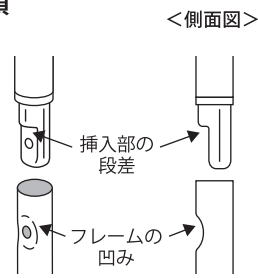
組み立て時の注意事項

- 組み立ての際は手や指を挟まないようご注意ください。
- 製品の組み立ては平らな安定した場所で行ってください。
- ボルトはプラスドライバーで確実に締めてください。締め付けが緩いと危険です。

1 フレームの組み立て

フレームを差し込む際の注意事項

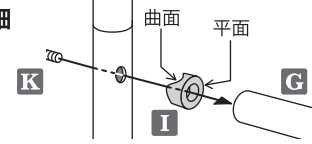
- ・フレームの凹みと挿入部の段差を合わせて差し込んでください。
- ・向きを合わせないと差し込むことができません。



<側面図>

フレームの組み付け部詳細

スペーサー **I** は曲面側と平面側の向きに注意して取り付けを行ってください。

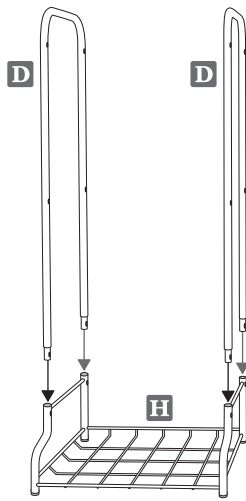


ネジ締めをする際の注意事項

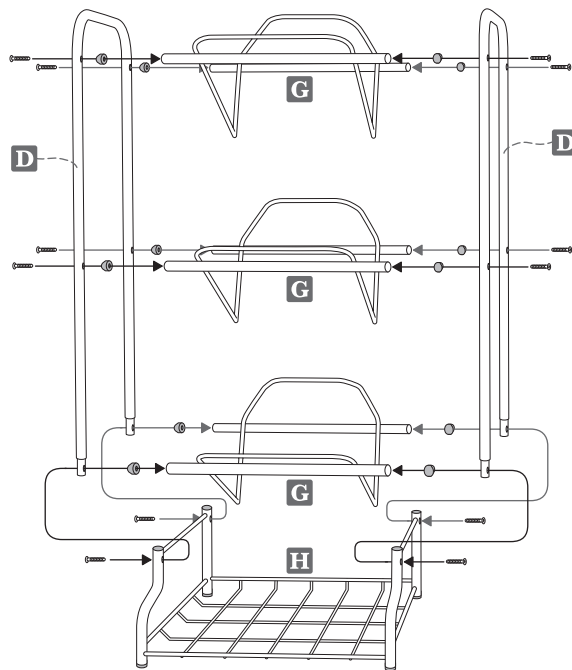
各箇所をきつくネジ締めしながら組み上げていくと、歪みやネジ穴が合わないなどの不具合が起こりやすいため、仮固定の状態を組み上げていき、最後に増し締めをしてください。

3P フレームの組み立て

3/5 サイドフレーム **D** をベースフレーム **H** に差し込む。

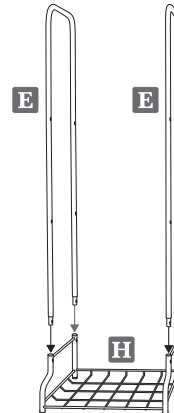


3/5 サイドフレームとベースフレームの側面の穴にボルト **K** を差し込み、そのボルトをスペーサー **I** を通してからパールフレーム **G** のパイプ先端のネジ穴に締め付ける。

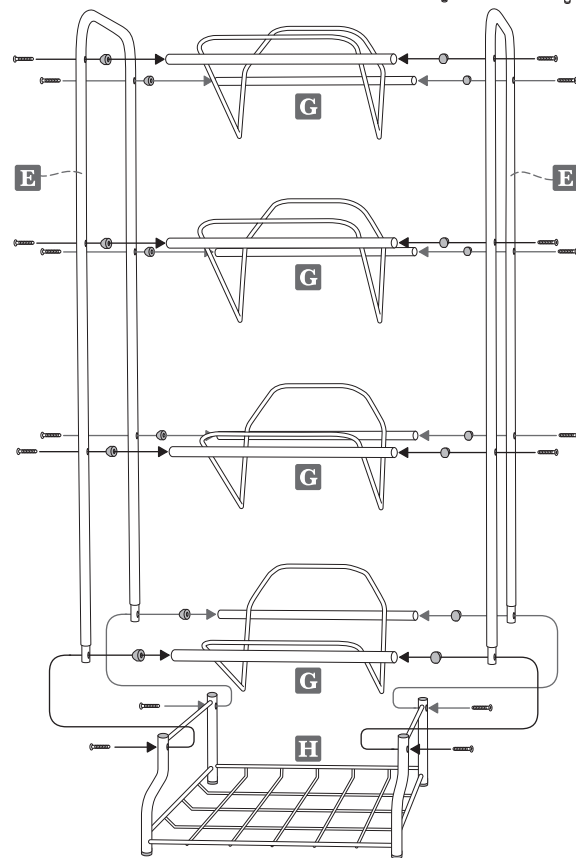


4P フレームの組み立て

4 サイドフレーム **E** をベースフレーム **H** に差し込む。

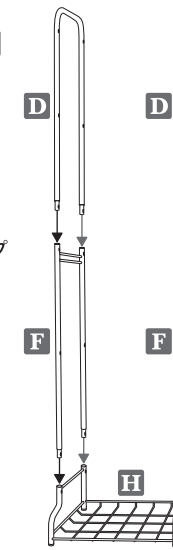


4 サイドフレームとベースフレームの側面の穴にボルト **K** を差し込み、そのボルトをスペーサー **I** を通してからパールフレーム **G** のパイプ先端のネジ穴に締め付ける。

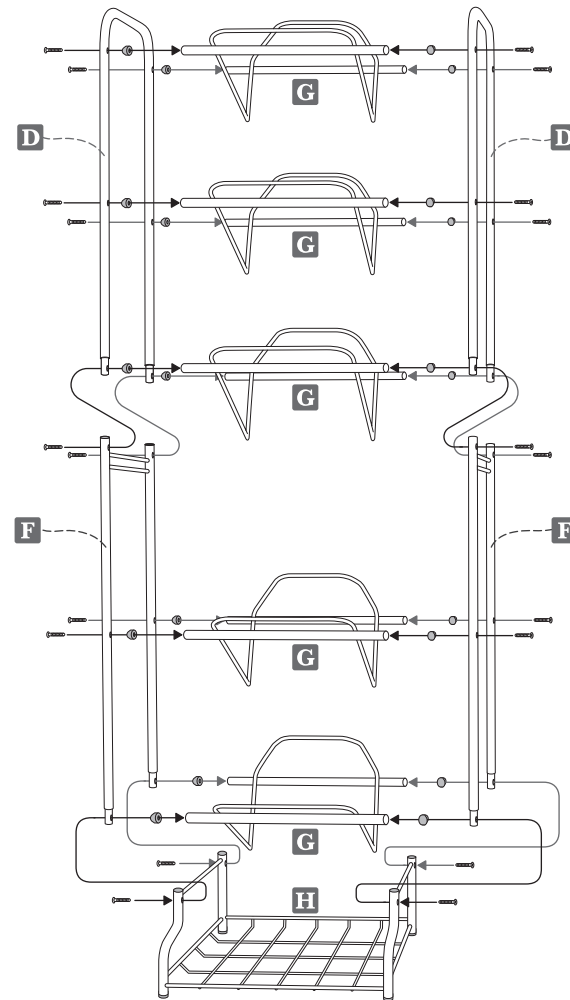


5P フレームの組み立て

5 サイドフレーム **F** をベースフレーム **H** に、3/5 サイドフレーム **D** を 5 サイドフレーム **F** に差し込む。

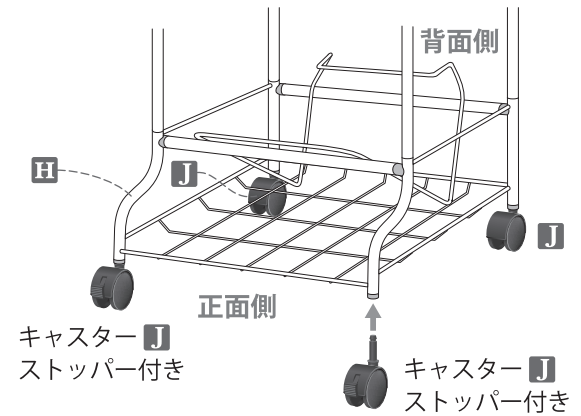


サイドフレームとベースフレームの側面の穴にボルト **K** を差し込み、そのボルトをスペーサー **I** を通してからパールフレーム **G** のパイプ先端のネジ穴に締め付ける。



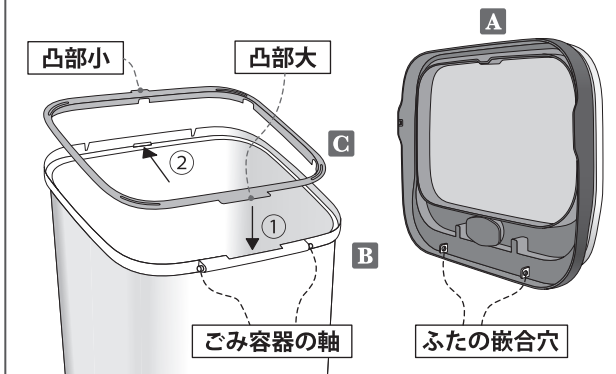
2 キャスターの取り付け

ベースフレーム **H** の底面にキャスター **J** のストッパー付きを正面側に、ストッパー無しを背面側に取り付ける。



3 ごみ容器の組み付け

袋止めリング **C** の凸部大をごみ容器 **B** の正面側の凹部①に、凸部小をごみ容器背面側の穴②にそれぞれ差し込んで組み付ける。ごみ容器の軸をふたセット **A** の裏面の嵌合穴に片方ずつ通し、ふたセットをごみ容器に組み付ける。



4 ごみ容器のセット

3 のごみ容器をフレームにセットして完成です。ごみ容器の底面がパールフレーム **G** の奥まで届いていることを確認してから使用してください。

